ブラッシュアップ熊毛

熊毛教育事務所だより

令和3年度　第4号

「確かな学力」の定着に向けて

令和３年度鹿児島学習定着度調査の結果がまとまりました。ほぼ全ての教科で県の平均通過率を上回りました。熊毛地区の共通実践事項である探究型の授業実践や学校と家庭が一体となった学力向上への取組の成果が見て取れます。小学校を例に取ると，全体の真ん中の値を示す「中央値」が地区の平均値を上回り，データの散らばり具合を表す「標準偏差」は概ね小さいといえます。これは，データのばらつきが小さい上に，最上位にかたまっていることを表しており，個に応じた丁寧な指導が徹底して行われていることを示しています。「熊毛の子は熊毛で育てる」。今後も，児童生徒一人一人の「確かな学力」の定着に向けた取組を充実させていきましょう。

令和3年度鹿児島学習定着度調査結果（R4.1月調査）

	小学校(5年)			
	国語	社会	算数	理科
〔県〕平均通過率(%)	72.3	79.9	70.6	73.1
〔熊毛地区〕平均通過率(%)	77.9	84.2	76.6	77.5
(地区通過率－県通過率)	+5.6	+4.3	+6.0	+4.4
〔熊毛地区〕中央値(%)	79.2	85.2	80.6	79.8
〔熊毛地区〕標準偏差	8.0	7.4	9.3	10.3

	中学校(1年)				
	国語	社会	数学	理科	英語
〔県〕平均通過率(%)	73.6	70.3	66.0	69.4	71.5
〔熊毛地区〕平均通過率(%)	76.6	74.1	67.3	76.4	70.6
(地区通過率－県通過率)	+3.0	+3.8	+1.3	+7.0	−0.9
〔熊毛地区〕中央値(%)	76.0	73.2	66.7	74.1	72.2
〔熊毛地区〕標準偏差	4.2	9.3	6.0	3.5	6.4

	中学校(2年)				
	国語	社会	数学	理科	英語
〔県〕平均通過率(%)	77.3	66.8	70.2	68.6	60.4
〔熊毛地区〕平均通過率(%)	80.8	73.2	71.5	69.2	65.1
(地区通過率－県通過率)	+3.5	+6.4	+1.3	+0.6	+4.7
〔熊毛地区〕中央値(%)	83.1	72.9	66.1	69.4	61.3
〔熊毛地区〕標準偏差	5.0	10.2	12.5	6.2	5.6

令和3年度地区児童生徒体力・運動能力調査の結果

表は，本地区と県のＴスコアによる比較です。多くの種目で県の平均を超えていますが，小学校の長座体前屈（柔軟性），50m走（走力）に課題が見られます。長座体前屈は昨年度も課題になっていましたので，更なる取組を進めてほしいと思います。

種目 / 学年	握力		上体おこし		長座体前屈		反復横跳び		20mシャトルラン		50m走		立ち幅跳び		ボール投げ	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小2	▲	△	○	○	○	△	○	◎	◎	◎	○	△	○	◎	△	▲
小4	△	△	◎	▲	△	▲	◎	○	◎	◎	△	◎	◎	○	◎	○
小5	○	○	○	◎	△	○	◎	◎	△	○	△	△	○	◎	△	○
小6	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	▲	△	◎	○	◎	△
中1	◎	◎	○	○	◎	○	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	◎	◎
中2	◎	◎	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	△	○

【Tスコア:◎52以上, ○50以上52未満, △48以上50未満, ▲48未満】

「体力アップ！チャレンジかごしま」

令和３年度「体力アップ！チャレンジかごしま」の学校賞が決定しました。本地区からは，中種子町立増田小学校が受賞しました。その他にも，多くの学級が各種目でランキング入りをしています（県のHPを御覧ください）。

また，今年度は，地区内の全小・中学校が申告し，申告率が100％になりました。

次年度は，全学校の全学級で取り組んでいただき，児童生徒に運動をする機会を増やしてほしいと思います。

県指定研究公開「魅力ある学校づくり」

◇　中種子町立中種子中学校　令和4年1月14日(金)

本公開には，島内外からオンラインを含め82人の出席がありました。公開授業では，ソーシャルスキル・トレーニングやストレスマネジメント教育と社会科の２つの授業が行われました。また，国立教育政策研究所の小野憲総括研究官による指導講話も行われました。

不登校対策は，本地区の重要課題の一つです。中種子中学校の研究成果を共有し，各学校において全ての児童生徒を対象に不登校の「未然防止」に焦点を当て，新たな不登校児童生徒を生まない予防的・組織的な取組を行い，児童生徒にとって学校に通うことが楽しくなる学校づくりが推進されることを期待しています。

コアスクールプロジェクト

~「分かる授業」を目指した組織的な授業改善の推進~

児童生徒の学力向上を図るため，積極的な授業改善が求められています。県は，令和３年度から授業改善に先進的に取り組む「コアスクール」と「エリア推進スクール」を指定し，組織的な授業研究を支援しています。

熊毛地区においても，種子島中学校，南種子中学校，岳南中学校の３校の指定校で，授業中の生徒一人一人の学びの姿を基に，教科の垣根を越えた熱心な協議が行われました。

授業の方法論だけではなく，生徒の学びの姿を捉えて授業を語り合う時の先生方の表情はとても和やかで，改善策も生徒の実態に即したものになります。次年度も「分かる授業」を目指した組織的な授業改善が進みます。

〔令和４年度指定校〕

・安房中学校　・中種子中学校　・中央中学校

社会教育委員だより・社会教育振興会だよりの発行

熊毛教育事務所では，社会教育や生涯学習の充実・発展を目的に，リーフレットを発行しています。コロナ禍にあっても地域の活性化を願い，柔軟な発想で工夫を凝らした各市町の行事や地域活動を牽引する社会教育委員の思い等を掲載しています。全学校及び社会教育委員に配布していますので，ぜひ御覧ください。(熊毛教育事務所のHPにも掲載)

教職員による児童生徒との私的SNS等利用は禁止

近年，教職員と児童生徒・保護者との連絡手段として電子メールやＳＮＳ等が活用されていますが，教職員と児童生徒との電子メールやＳＮＳ等の指導上のやりとりからパワーハラスメントやセクシュアルハラスメント等のハラスメントやわいせつ行為などの非違行為に至る事案が全国で発生し，問題となっているところです。

県教委では，教職員が児童生徒とＳＮＳ等を利用した私的なやりとりを行うことは禁止することとしています。児童生徒を守るためにも，教職員は，ＳＮＳ等を正しく利用し，信用失墜行為につながることがないようにしましょう。